

# レベル4車両が接触事故

## 自動運転 福井、サービス後初

29日午前10時25分ごろ、福井県永平寺町志比の町道で、特定の条件下でシステムが操作する「レベル4」の自動運転による車両が道路脇に停車

中の自転車と接触した。乗っていた県内在住の70代の男性4人にけがはなかった。同町では5月から全国で初めてレベル4の自動運転による車両が道路脇に停車

めており、事故は初めて。県警福井署によると、営業運行中の車両が、左脇に止まっていた自転車の後輪に接触。車両を運行する町出資の第三セク

ターの従業員が約10分後に110番した。自転車には人は乗っていないかった。

車両は7人乗りで、最高時速12キロで走行。前部



に擦り傷があり、同署が事故原因を調べている。

永平寺町は同日、安全対策が確認できるまで運行を中止すると発表した。町によると、車両は自転車と歩行者の専用道路を決まったルートで走行。車載カメラにより遠隔監視し、障害物があれば自動で検知して停止する。事前の点検でシステムに異常はなかった。